

科目名	在宅看護学課題研究Ⅱ Special ResearchⅡ in Home Care Nursing			担当教員 (研究室番号)	日比野直子		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修 年次	2年次 前期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4(60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
											遠隔授業	一部
科目 目的	課題の研究計画を実施し、研究を進捗するための専門的かつ具体的な知識や技術を修得する。											
ディプロ マ・ホル ション (DP)	主要なDP	6. 看護実践の場における看護専門職者や看護学生に対する教育能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、現場のさまざまな課題について探究する能力を修得している。										
到達 目標	1. 研究の実施に伴う倫理的配慮を検討し、必要に応じて研究倫理審査を受審することができる。 2. 必要に応じて研究フィールドの調整を行うことができる。 3. 研究計画にそって、必要なデータやその他の情報類を適切に収集することができる。											
成績評価方法 (基準)		取り組み状況(100%)										
教科書		特に指定しない。										
参考書等		必要時提示する。										
受講者への メッセージ		研究者としての倫理観を養ってください。										
備考		データ収集活動に先立って本学の研究倫理審査を受審し「承認」を得ること。										
学 習 内 容												
【到達目標1について】 ・研究実施について必要な倫理的配慮を検討する。 ・検討した研究計画に関連する倫理的配慮について、必要に応じて本学の倫理審査会に申請する。 【到達目標2について】 ・研究内容に応じて、対象施設・研究対象者への依頼方法を検討し、主体的に調整する。 【到達目標3について】 ・研究計画にそって、必要なデータや情報類を適切に収集する。												